土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 熊野瀬戸線道路改良事業に伴う業務委託（R3-2工区）

事業名 または 工事名 熊野瀬戸線

調査目的及び調査対象 道路 橋梁・高架

ボーリング名	B1-1	**調査位置**	広島県福山市熊野町(No.4+47 L6.0)			**北緯**	34° 26′ 59.6128″
発注機関	広島県東部建設事務所			**調査期間**	2021年 10月 5日 ～ 2021年 10月 6日	**東経**	133° 20′ 2.2039″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 43.83m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°
総削孔長	6.00m	**使用機種**		**試錐機**	東邦 D1		
エンジン	ヤンマーNFD-13	**ポンプ**	東邦 BG-3C				

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
	42.98	0.85		礫混じり砂質土		淡黄灰			旧耕作土。 細粒分を多く含む砂。 φ=60mmまでの角礫を含む。	測定月日
1	41.98	1.85		粘性土		暗灰		rc1	含水量多く、非常に軟らかい。 砂分を含み、含有量は深度により異なる。	
2	41.63	2.20		溶結凝灰岩		暗青灰			溶結凝灰岩（CM級主体） 片状～短柱状コアとして採取され、コア肌滑らかで岩片硬質。 CM級を主体とし、一部CL級、CH級を挟む。 傾斜60° 及び10° 程度の割れ目が断続的に入り、割れ目が集中している部分は片状となる。 割れ目面は褐色化している。	
3				溶結凝灰岩						
4										
5										
6	37.83	6.00								
7										
8										
9										

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
0	1.40	0			0		700
		700			700		
150	1.70	50			50	100	
	2.00				100		
	2.10						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					10/5
					10/6